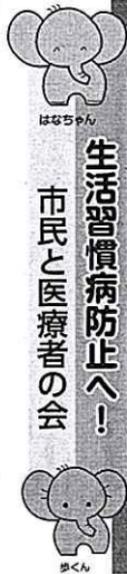


小象の「ヒメーど行」



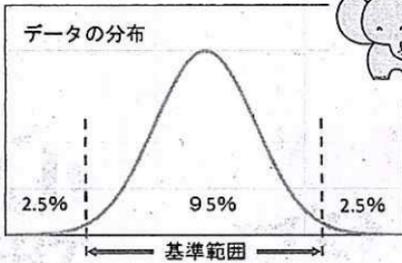
生活習慣病防止へ！

市民と医療者の会



— 40 —

【臨床検査の正常値と基準値】
今回は、臨床検査の検査値
についてのお話です。



病院の受診時や健康診断で
は必ず血液検査や尿検査が行
われます。総合病院などでは、
受診前検査が多く行われて
います。受診前検査は、患者
さんの最新の検査結果が把
握でき、迅速な治療を提供
できるので、患者さんにとっ
てはとても良いシステムで
す。

ひと昔前の話ですが、医師
から検査結果の説明を受けた
際に、「肝機能は正常値内だ
すので大丈夫ですね」とか
言われましたね。でも、いつ
の間にか「正常値」ではなく
「基準値」となっていること
にお気付きでしょうか。「基
準値内」ですので異常なしです

健康診断で「未病」発見

検査値の経年観察を

ね…というふうに言われま
す。だから、「正常」とい
う言葉は使わず「基準値」
と呼び名は消えたのでしよ
うか？また「基準値」と「正
常」と、いったい何か違
うのでしょうか？

まず、「正常値」が消えて
しまった理由ですが、一番の
理由は「正常」という言葉に
あります。正常値の「正常」

健康な人たちから得られた計測
値です。

健康状態の指標であるかのよ
うな印象を与えるからです。
検査値が正常値の範囲内にあ
れば、健康で問題なしという
感覚を持ってしまつてしま
うからで、正常値をより正確な数値
で示したものと云えます。基
準値を基準値と比較して、正
常値が基準値の範囲内にある
から健康だ」とは必ずしも言
えない訳があるのです。少し
難しくなりましたが、「基準
値」とはこのようにして作ら
れたものなので、「自分の検
査値が低め(もしくは高め)
である」と判断することができ
ます。このような事からも、
少なくとも年1回は必ず健診
を受け、「ご自分の正常値」

逆

未病を早期に見つけるため
にも、毎年継続して健康診断
を受け、ご自身の健康状態を
把握することが健康寿命を延
ばすことに繋がります。

(小象の会理
事・国際医療
福祉大学教授
梅宮敏文)

検査値が基準値の範囲内にある
から健康だ」とは必ずしも言
えない訳があるのです。少し
難しくなりましたが、「基準
値」とはこのようにして作ら
れたものなので、「自分の検
査値が低め(もしくは高め)
である」と判断することができ
ます。このような事からも、
少なくとも年1回は必ず健診
を受け、「ご自分の正常値」

を「基準範囲」とするもの
です。

しかし、平均値内95%から
外れる下限2・5%、上限2
・5%に含まれる健康人は、
検査値だけを見ると「健康人
でも異常」になってしまつた
です。

統計学のトリックと言える
でしょう。基準値には、「検
査値が基準値の範囲内にある
から健康だ」とは必ずしも言
えない訳があるのです。少し
難しくなりましたが、「基準
値」とはこのようにして作ら
れたものなので、「自分の検
査値が低め(もしくは高め)
である」と判断することができ
ます。このような事からも、
少なくとも年1回は必ず健診
を受け、「ご自分の正常値」

は、基準値と比較するだけで
なく、ご自身の検査値の変化
を経年の観察していくこと
なのです。

【未病対策は健康寿命を延ば
す】

今や予防医学がとても重要
な病気の原因因子は、基準値内
の中です。未病」という言葉
をよ
く耳にするようになりまし
た。「未病」とは、発病には
至らないものの軽い症状があ
る状態で、軽いうちに異常を
見つけて病気を予防するとい
う考え方です。高脂血症、糖
尿病、高血圧なども「未病」
は、基準値と比較するだけで
なく、ご自身の検査値の変化
を経年の観察していくこと
なのです。